

# Business Report

株主の皆さまへ

2011年3月期(第14期)の中間ご報告  
(2010年4月1日~2010年9月30日)



*MEI*  
Marvelous Entertainment Inc.

## 経営理念

音とゲームと映像を融合させた  
新しいエンターテインメントの創造

## Mission(使命)

Entertainment Spirits!!  
楽しみましょう。楽しませましょう。

## 行動指針

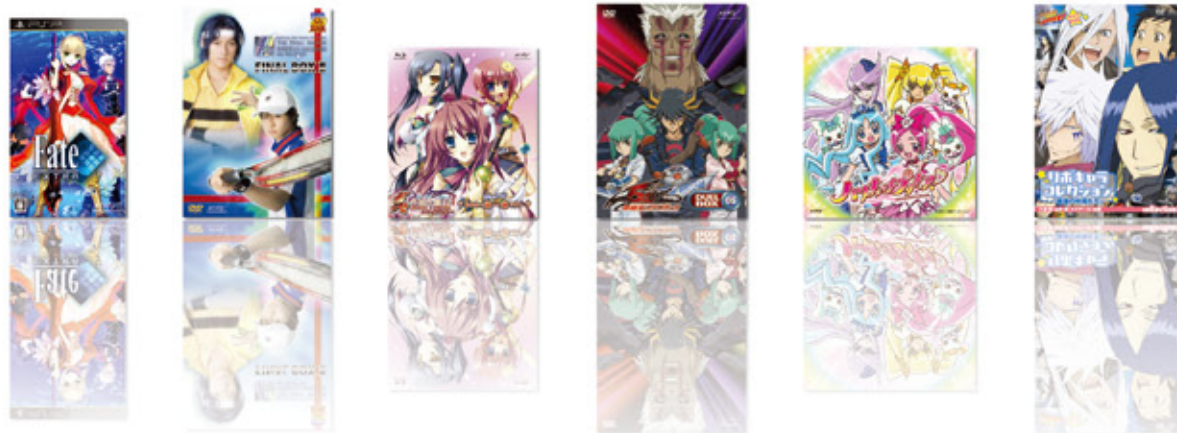
1. 法令の遵守
2. 商品・サービスの品質保証
3. 社内ルールの遵守
4. 不正行為の撲滅

## 目次

事業紹介	1
トップメッセージ	3
事業概況	
音楽映像事業	5
デジタルコンテンツ事業	6
舞台公演事業	7
連結財務諸表(要約)	8
アンケート結果のご報告	9
株主優待のご案内・株式概要	10
会社概要・株主メモ	裏表紙

# さまざまなメディア、 融合させた新しい

## 事業紹介



### ▶▶ 音楽映像事業

キャラクターやコンテンツをベースに、  
音楽商品や映像商品の企画制作・  
商品化を行います

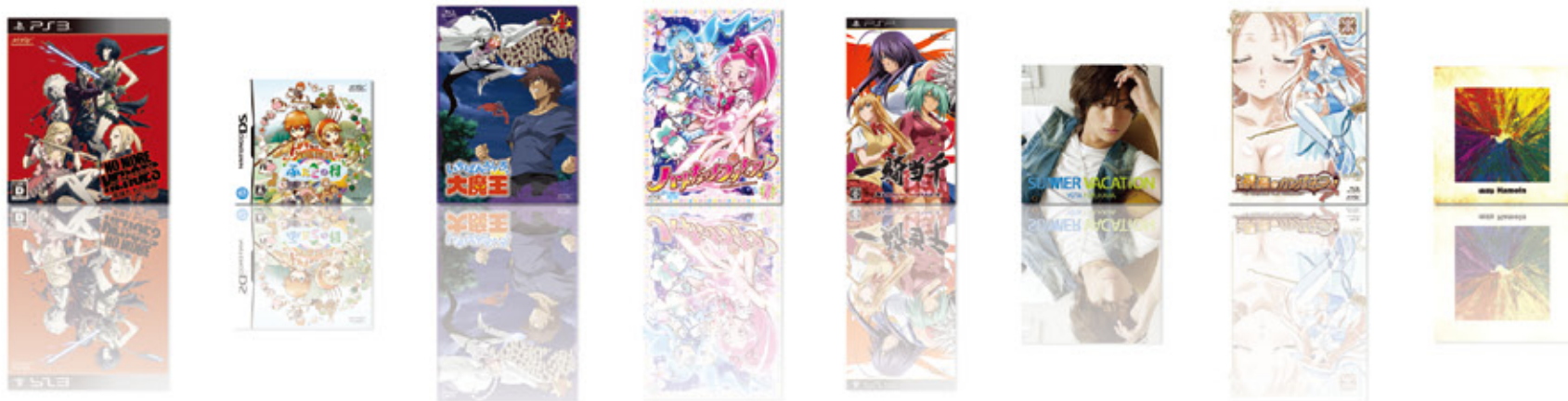
アニメーションを中心としたCDやDVDなどの音楽・  
映像作品の企画・制作・発売を行っています。専属  
アーティストの育成やコンテンツの配信にも積極的  
に取り組んでいます。

### ▶▶ デジタルコンテンツ事業

家庭用ゲーム機向けソフト及び、  
PC・モバイル向けブラウザゲームなどの  
企画・制作・発売を行います

家庭用ゲーム機向けソフトに加え、PC・モバイル向  
けブラウザゲームやソーシャルアプリの企画・制作・  
発売を行っています。常に自由で独創的な企画の創  
出を心がけ、ヒットシリーズ「牧場物語」のように末  
永くお楽しみいただけるコンテンツの制作を推進し  
ています。

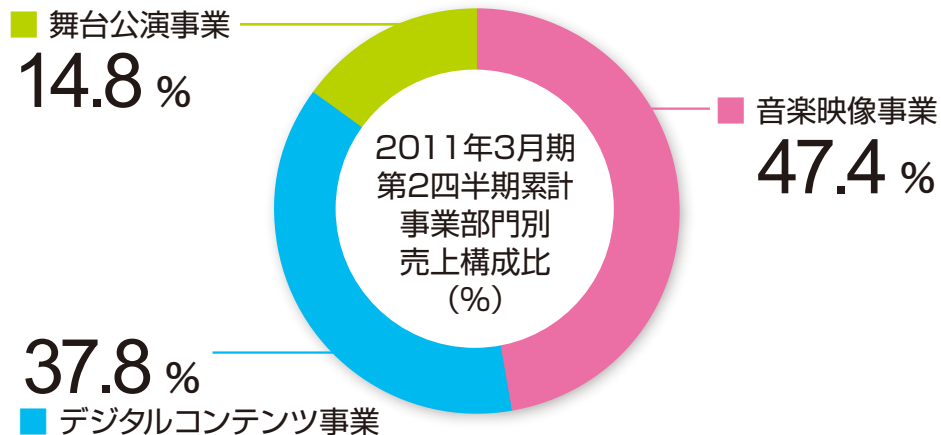
# さまざまな国・地域で、音とゲームと映像を エンターテインメントを創造します。



## ▶▶ 舞台公演事業

ミュージカル、舞台公演などの  
“リアルコンテンツ”の  
企画・制作・興行を行います

五感でエンターテインメントを感じることができるミュージカルなどの“リアルコンテンツ”の企画・制作・興行を行います。この分野における第一人者として、社会現象化した「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズをはじめ、新たな驚きと感動を与える作品を提供しています。





代表取締役社長  
中山 晴喜

## 成長分野への経営資源の集中と経営効率の向上

### 主力シリーズの安定稼働と、各事業における経営効率の改善により黒字転換。

当第 2 四半期累計期間の当社を取り巻く環境は、音楽・映像ソフト市場が依然縮小傾向にあることに加え、これまで拡大基調にあった有料音楽配信の売上が減少し、配信市場も頭打ちとなりつつあります。映像ソフトでは、ブルーレイの急成長は続いています。DVD の減少を補うには至っていません。ゲーム市場においては、ハードの普及が前期以上に一巡した様相を呈しハード市場は減少しました。また、ミリオンタイトルの牽引によりゲームソフト市場は前年同期を上回りましたが、発売タイトル数は減少し、大型シリーズ作品や大手ソフトメーカーの作品に受注が偏る傾向が加速しています。

このような環境下、売上高におきましては、音楽映像事業において主力シリーズの商品受注が好調に推移したことに加え、デジタルコンテンツ事業において国内で発売した新作有力タイトルの受注が好調に推移したことが主因となり前年同期と比較して増加しました。

利益におきましては、売上高の増加に加え、各種固定費の圧縮が進んだことや、前年同期に純損失を

計上した英国子会社の当社保有全株式を売却したこと等により、各事業における経営効率が改善し、黒字転換しました。

この結果、当第 2 四半期累計期間の連結業績は、売上高 45 億 64 百万円（前年同期比 5.0% 増）、営業利益 4 億 67 百万円（前年同期は営業損失 2 億 64 百万円）、経常利益 4 億 29 百万円（前年同期は経常損失 3 億 00 百万円）、四半期純利益 4 億 21 百万円（前年同期は純損失 2 億 79 百万円）となりました。

### 安定した収益基盤の確立を目指すとともに、将来に向けた投資も積極的に行ってまいります。

当社の事業領域であるエンターテインメントコンテンツ業界では、高速通信環境の普及やブルーレイの浸透、スマートフォン市場の拡大、SNS 市場の急成長、新型ゲーム機の発表など激しい変化が起こっており、これらの変化への柔軟な対応が求められています。この急激な変化の中、当社では中期戦略の基本方針として、①ライブラリの拡充、②高収益体質への転換、③財務体質の強化 を掲げ、着実な成長を目指します。

# 施策を継続し、安定した収益体質と強固な財務基盤の構築を目指します。

当社では、主力シリーズ作品を中心とした安定的な商品ポートフォリオの構築、不採算分野の見直し、徹底した固定費の圧縮などの経営改善策に努めており、当期においてその成果が着実に表れてきています。今後も各事業分野においてこれらの施策を継続して行い、安定した収益基盤の確立を目指すとともに、コンテンツを厳選した上での新たな投資も積極的に行ってまいります。特に、デジタルコンテンツ事業におきましては、SNSの普及を背景に近年急速な成長を遂げているブラウザゲーム市場に経営資源を大きくシフトし、当下期より複数のPC向けブラウザゲームを順次サービスいたします。また、2011年2月に発売予定の新型ゲーム機「ニンテンドー3DS」への早期のタイトル供給に向け、既に複数タイトルの開発に着手しています。加えて、1stシーズンの7年間累計で100万人の動員を果たし、関連DVDの販売本数が70万本を突破している「ミュージカル『テニスの王子様』」も、当下期より2ndシーズンがスタートいたします。これらの新たなコンテンツ・市場の開拓を積極的に進め着実に成功に導くとともに、各事業分野における経営効率の更なる向上により高収益体質への転換と財務体質の強化に繋げてまいります。

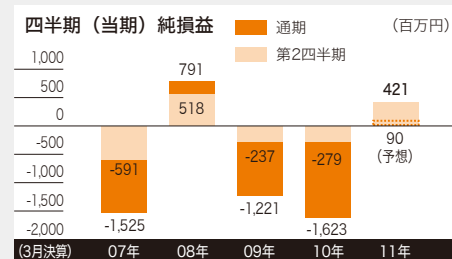
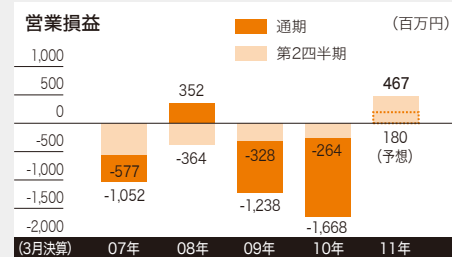
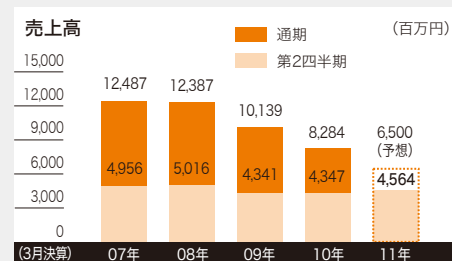
## 一定の効果が得られた施策を継続し、さらなる成長を目指します。

当期におきましては、経営方針の大きな転換期に当たる中、各経営効率の向上施策のもと、上期での黒字転換を達成することができました。一方、主力作品の収益が上期に偏重したことや、市場の先行きが依然不透明であることを鑑み、下期は保守的な計画としております。しかしながら、下期以降におきましても、これまでに一定の効果が得られた経営効率の向上施策を継続しながら、新たに参入する成長分野での確実な成功を収め、計画を上回る実績を達成できるよう取り組んでまいります。また、株主の皆さまに対して中長期的観点による利益還元の実現を目指し、より安定した収益体質、より強固な財務基盤を築いてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、さらなるご支援、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長 中山 晴喜

2010年12月



# 音楽映像事業

## 下期の作品

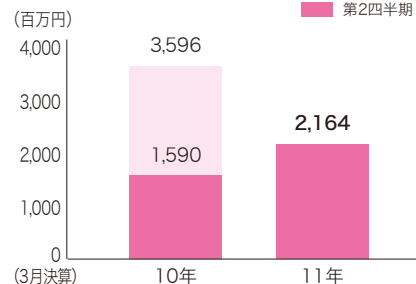


ミュージカル  
『テニスの王子様』  
2nd Season  
THE BEGINNING



映画ハートキャッチプリキュア！  
花の都でファッションショー...ですか！？  
主題歌シングル

### 売上高推移



市場が縮小傾向にある中、主力シリーズの商品受注と権利収入が好調に推移。安定したポートフォリオの中、収益の多様化を推進。

### 主力シリーズを中心としたポートフォリオの構築により安定収益を確保

音楽事業においては、「プリキュア」シリーズの企画音楽が新作・旧作ともに好調に推移した他、専属アーティスト「古川雄大」、「vistlip」の商品を編成しました。

映像事業においては、前期より引き続き「ミュージカル『テニスの王子様』」関連DVD、「家庭教師ヒットマンREBORN!」等の映像商品化を行った他、新たに「ハートキャッチプリキュア！」等の映像商品化を行いました。これら主力シリーズの商品受注が好調に推移したことに加え、「プリキュア」シリーズにおいては音楽配信収入や新作映画の配分収入も拡大しました。また、音楽映像事業全体として組織の合理化等による固定費の圧縮に努めました。

これらの結果、売上高は21億64百万円(前年同期比36.1%増)、セグメント利益は4億37百万円(前年同期比112.5%増)となりました。

### 安定した収益基盤のもと新旧ライブラリの多角的活用による収益の多様化を推進

主力シリーズが安定的かつ好調な稼働となる中、当期においては、新たに放映されたアニメーション4作品の映像商品化を行い、それら全てでDVDとブルーレイの同時発売を行いました。また、「プリキュア」シリーズにおいても初となるブルーレイ商品を発売しました。コンテンツ配信についても、新たに「iTunes Store」に向けて楽曲や専属アーティストのビデオクリップの配信を開始するなど、積極的に新たな市場開拓に取り組んでいます。これらに加え、過去ライブラリの有効活用などにも引き続き積極的に取り組み、収益機会の更なる拡大に努めます。

#### ハートキャッチプリキュア！(映像)



シリーズ第1弾～第6弾までのTV最高視聴率(女児4～6歳)が全て50%を超える大人気アニメ「プリキュア」シリーズの最新作として、2010年2月から放送が開始されました。これまでのシリーズ同様、主に女児層から絶大な人気を誇り、DVDなどの映像商品受注についても新作・旧作リピートともに好調に推移しています。

#### ハートキャッチプリキュア！(音楽)



当上期には、「ハートキャッチプリキュア！」の関連音楽商品を4タイトル発売し、いずれの受注も好調に推移しました。また、2010年9月より、「iTunes Store」における「プリキュア」シリーズの音楽配信を開始し、更なる顧客層の開拓と供給チャンネルの拡大を図っています。

#### ミュージカル『テニスの王子様』 コンサート Dream Live 7th



2010年5月に行われたコンサートの内容を収録しています。「ミュージカル『テニスの王子様』」1stシーズンの完結による公演の活況に伴い、関連映像商品の受注が新作・旧作リピートともに好調に推移しました。2011年1月から開幕する2ndシーズンについても、引き続き関連映像商品の発売を行っていきます。

# デジタル コンテンツ事業

## 下期の作品



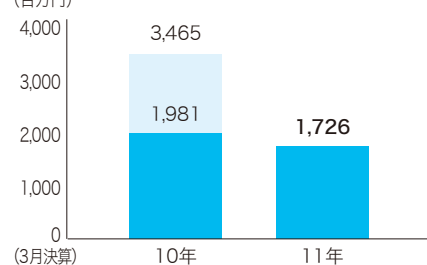
ルーンファクトリー オーシャンズ  
(PS3/Xbox360)



みんなであそぶ 牧場物語  
(ブラウザゲーム)

### 売上高推移

(百万円)



事業方針の転換により採算性は大幅に改善。シリーズ作品による安定した収益基盤を確立しつつ、成長分野への経営資源集中を加速。

## コンテンツ投資を絞り込み、1タイトル当たりの採算性向上に取り組んだことにより利益改善

当期においては、前期まで掲げてきたワールドワイドでの拡販戦略から、コンテンツ制作投資の絞り込みによる収益性を重視した戦略へと、大幅な事業方針の転換を行いました。

国内においては、主力シリーズの新作「牧場物語 ふたごの村 (DS)」、版權タイトル「フェイト/エクストラ (PSP)」等5タイトルを発売し、全てのタイトルの受注が当初の計画を上回り好調に推移しました。

事業方針の転換に伴い、海外での自社発売から撤退し英国子会社を売却したことが主因となり売上高は減少しましたが、利益面においては、同子会社の損失分が減少したことに加えて、国内で発売した新作1タイトル当たりの採算性が向上したことや、固定費の圧縮を行ったこと等により改善しました。

これらの結果、売上高は17億2600万円(前年同期比12.9%減)、セグメント利益は1億3000万円(前年同期はセグメント損失2億8700万円)となりました。

## 成長分野であるブラウザゲーム市場への作品供給を開始

当社の成長戦略の主軸として捉えているブラウザゲーム市場への作品供給が、下期よりいよいよ始まります。当社のキラーコンテンツ「牧場物語」のPC向けブラウザゲーム「みんなであそぶ 牧場物語」を2010年内に正式サービスインする他、人気アニメ「一騎当千 XTREME XECUTOR」を原作としたブラウザゲームの制作も決定しています。これらに注力し早期かつ着実な収益貢献を図るとともに、パッケージソフトにおいてはこれまでに実績のあるシリーズ作品を中心に発売し、収益基盤の安定化を図ってまいります。

### 牧場物語 ふたごの村 (ニンテンドー DS)



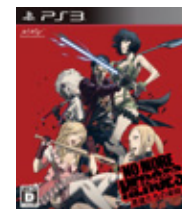
「牧場物語」シリーズ1年7か月ぶりの待望の新作が、ニンテンドー DSで2010年7月に発売されました。動物がたくさんいる「ブルーベル村」か、作物がたくさん育てている「このはな村」のどちらかを選び、作物栽培や動物のお世話、村の住人たちとの触れ合いなど、ほのぼの生活を満喫できます。

### フェイト/エクストラ (PSP)



2004年にTYPE-MOONより発売されたPCビジュアルノベルゲーム「Fate/stay night」は、様々なメディア展開や派生コンテンツを生み出してきた人気シリーズ。当社とTYPE-MOONがタッグを組み、「Fate」初のRPGとなる本作を2010年7月に発売しました。新たな世界観を構築した「Fate」とRPGの新要素の融合が好評を得て、受注本数も10万本を超えるヒットとなりました。

### NO MORE HEROES 英雄たちの楽園 (PS3/Xbox360)



2007年に発売され、特に海外で高い評価を得た「NO MORE HEROES (Wii)」に新要素を追加したリメイク版で、PS3とXbox360のマルチプラットフォームで2010年4月に発売されました。また、2010年10月には本編の続編となる「NO MORE HEROES 2 DESPERATE STRUGGLE (Wii)」が発売され、当社のオリジナルシリーズとして着実な成長を遂げています。

# 舞台公演事業

## 下期の作品



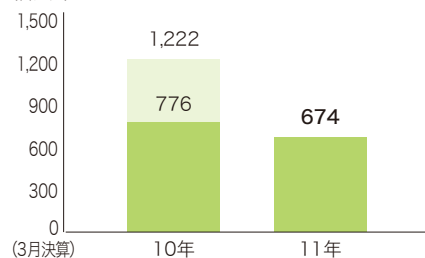
ミュージカル『テニスの王子様』  
青学 vs 不動峰



『メモ・リアル』the PARTY!

## 売上高推移

(百万円)



公演数減少により減収となるも、好調な観客動員と運営の効率化により利益面は大幅に改善。

「ミュージカル『テニスの王子様』1st シーズンの完結に伴う活況により、観客動員数及び物販売上が好調に推移

「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズにおいては、前期末に公演した「The Final Match 立海 Second feat. The Rivals」の後半 22 公演分、1st シーズンの完結公演として5月に公演した「コンサート Dream Live 7th」11 公演分の実績を計上しました。その他、4月に公演した「ミュージカル『エア・ギア』vs. BACCHUS Top Gear Remix」10 公演分の実績を計上しました。

計上公演数が前年同期の 102 公演から 43 公演と大幅に減少したため減収となりましたが、開催地の適正な選定による効率運営が実現したことに加え、1st シーズン完結に伴う公演の活況により、利益面は大きく改善しました。

これらの結果、売上高は 6 億 74 百万円（前年同期比 13.1%減）、セグメント利益は 97 百万円（前年同期比 246.9%増）となりました。

「ミュージカル『テニスの王子様』2nd シーズンが開幕。新たな舞台作品の公演も決定

2011 年 1 月に、「ミュージカル『テニスの王子様』2nd シーズンの第 1 弾公演となる「青学(せいがく) vs 不動峰」と、新たなオリジナル舞台作品『「メモ・リアル」the PARTY!』を公演予定です。7 年間に渡る 1st シーズンで 100 万人以上の観客動員を記録した「ミュージカル『テニスの王子様』」の更なる成長と飛躍を目指すとともに、舞台公演事業の新たな柱となる新規作品の発掘・継続に向けて引き続き努めてまいります。

### ミュージカル『テニスの王子様』

コンサート Dream Live 7th



「テニミュ」1st シーズンの完結公演として 2010 年 5 月に横浜・神戸で行われ、本公演をもって「テニミュ」の累計観客動員数が 100 万人を突破しました。また、2011 年 1 月より「テニミュ」2nd シーズンの開幕が決定しています。2010 年 11 月 3 日にはファンの皆様へのお披露目会及び制作発表会も開催し、大きな反響をいただいています。

### マリア・マグダレーナ来日公演『マグダラなマリア』

～マリアさんの夢は夜とかに開く！魔患墮裸屋、ついに開店～



2008 年に第 1 弾、2009 年に第 2 弾が公演され、2010 年 8 月に第 3 弾となる本公演が開催されました。独特の世界観とユーモアに溢れた内容が口コミで話題を呼び、第 3 弾公演では約 14,000 人の観客動員を記録しました。



# 連結財務諸表(要約)

## 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	前第2四半期末 2009年9月30日現在	当第2四半期末 2010年9月30日現在	前期末 2010年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	5,801	4,138	3,889
現金及び預金	1,280	1,602	874
売掛金	941	661	786
映像コンテンツ	165	219	156
デジタルコンテンツ	2,686	1,288	1,539
その他	765	375	541
貸倒引当金	△38	△8	△8
固定資産	942	395	823
有形固定資産	219	106	132
無形固定資産	120	36	52
投資その他の資産	602	251	638
資産合計	6,743	4,533	4,713
<b>負債の部</b>			
流動負債	5,166	3,848	4,447
買掛金	707	332	463
短期借入金	2,583	1,900	2,050
1年内返済予定の長期借入金	8	8	8
その他	1,867	1,608	1,926
固定負債	77	67	72
長期借入金	69	61	65
その他	7	5	6
負債合計	5,244	3,915	4,520
<b>純資産の部</b>			
株主資本	1,541	621	197
資本金	1,128	1,128	1,128
資本剰余金	1,129	1,129	1,129
利益剰余金	△688	△1,608	△2,033
自己株式	△27	△27	△27
評価・換算差額等	△42	△4	△4
純資産合計	1,499	617	193
負債純資産合計	6,743	4,533	4,713

## 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	前第2四半期 累計期間 2009年4月1日～ 2009年9月30日	当第2四半期 累計期間 2010年4月1日～ 2010年9月30日	前期 2009年4月1日～ 2010年3月31日
売上高	4,347	4,564	8,284
売上原価	3,357	3,305	7,607
売上総利益	990	1,259	677
販売費及び一般管理費	1,255	791	2,345
営業利益又は営業損失(△)	△264	467	△1,668
営業外収益	1	2	4
営業外費用	37	40	61
経常利益又は経常損失(△)	△300	429	△1,725
特別利益	9	0	149
特別損失	3	6	57
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△295	423	△1,634
法人税等	1	2	6
少数株主損失(△)	△17	—	△17
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△279	421	△1,623

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	前第2四半期 累計期間 2009年4月1日～ 2009年9月30日	当第2四半期 累計期間 2010年4月1日～ 2010年9月30日	前期 2009年4月1日～ 2010年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△167	866	△210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123	16	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	471	△155	5
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△0	△7
現金及び現金同等物の増加(減少△)額	171	728	△234
現金及び現金同等物の期首残高	1,109	874	1,109
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,280	1,602	874

## アンケート結果のご報告

「Business Report 2010年3月期（第13期）のご報告」に同封しましたアンケートに多数のご回答をいただき、誠にありがとうございました。アンケート結果の一部をここにご報告するとともに、頂戴した貴重なご意見・ご要望は、今後の事業活動ならびにIR活動に活かしてまいります。今後も、通期の報告書において年1回のアンケートを実施してまいりますので、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 株主さまアンケート Q&A(ご意見)

#### 新規参入するブラウザゲームの、今後の展望を教えてください。

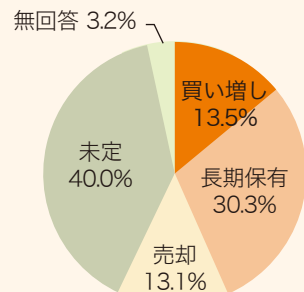
当社デジタルコンテンツ事業の主戦場である国内ゲーム市場においては、コンシューマーゲーム市場及びダウンロード型オンラインゲーム市場が飽和状態にある一方、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）上で提供されるブラウザゲーム（非ダウンロード型のオンラインゲーム）市場が急速な成長を遂げています。当社ではこの成長市場をチャンスと捉え、これまで培ってきたコンテンツやノウハウを活かし市場参入を果たします。

具体的には、まず、当社の主力コンテンツである「牧場物語」シリーズをブラウザゲーム向けに展開し、2010年内に正式サービスインする予定です。これまでの「牧場物語」シリーズの特長を活かしつつ、友達との協力プレイなどオンラインならではの要素を盛り込んだ内容になっており、インターネットに接続できる環境があればどなたでも基本料金無料でお楽しみいただけます。

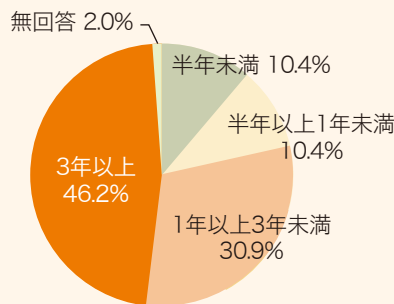
また、「牧場物語」以外にも、これまで当社が家庭用ゲーム機向けに発売してきたコンテンツや新たなオリジナルコンテンツをブラウザゲーム向けに投入し、

主な集計結果 回答数 498名 回答率 8% (前回:回答数 527名 回答率 9%)

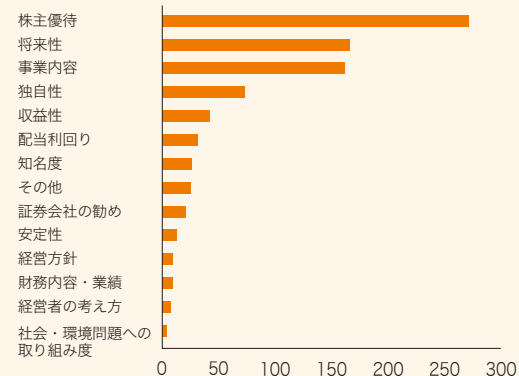
#### 当社株式についての方針



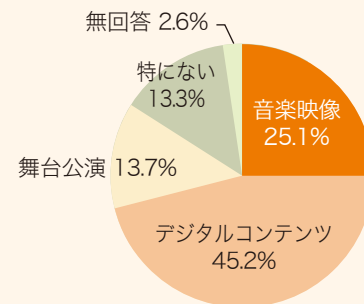
#### 当社株式の保有期間



#### 当社株式の購入理由(複数回答)(人)



#### 当社のどの事業に興味をお持ちか



デジタルコンテンツ事業の新たな柱へと育ててまいります。

#### 「ミュージカル『テニスの王子様』2nd シーズン」に期待しています。

まずは、「ミュージカル『テニスの王子様』」につきまして、長年のご愛顧ありがとうございます。この度完結した1stシーズンにつきましては、2003年に初舞台の幕を開けて以来、7年間で100万人以上を動員するメガヒットコンテンツへと成長しました。2nd

シーズンにつきましても、数多くの皆様からご期待の声をいただいています。皆様のご期待に沿えますよう、より一層努めてまいります。

また、「テニミュ」に続く新しい舞台(ミュージカル)作品につきましても、現在コンテンツの発掘を進めています。「テニミュ」のノウハウを活かしつつ、多くの皆様に満足いただけるような魅力溢れるコンテンツをお届けしたいと考えております。

今後の舞台公演事業の展開に、ぜひともご期待ください。

# 株主優待のご案内

前期については下記の内容で株主優待を実施しました。  
当期の株主優待については、内容が決まり次第発表します。

## 1株～4株

所有株式1株～4株の株主さまに対して  
1～3より1商品を贈呈

## 5株～9株

所有株式5株～9株の株主さまに対して  
1～7より1商品を贈呈

## 10株～19株

所有株式10株～19株の株主さまに対し  
て1～12より1商品を贈呈

## 20株～

所有株式20株以上の  
株主さまに対して  
1～12より2商品、  
または13か14を贈呈

1 CD  
シングル



ハートキャッチプリキュア! 主題歌  
「Alright! ハートキャッチプリキュア! /  
ハートキャッチ☆パラダイス」(通常盤)

2 CD  
シングル



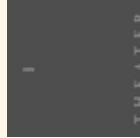
中河内 雅貴  
「走り出す時」(通常盤)

3 CD  
シングル



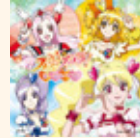
古川 雄大  
「カコノ空、未来ノボク」(通常盤)

4 CD  
アルバム



vistlip  
「THEATER」(通常盤)

5 CD  
アルバム



フレッシュプリキュア!  
「フレッシュプリキュア!  
ボーカルベスト」

6 DVD



家庭教師ヒットマン REBORN!  
「家庭教師ヒットマン REBORN!  
キャラ DVD リポキャラコレクション  
～最強の仲間たち～ collection 1」

7 PSP  
ゲームソフト



Valhalla Knights2  
PSP the Best

8 DVD



家庭教師ヒットマン REBORN!  
「家庭教師ヒットマン REBORN!  
アルコバレノ編 上巻」

9 DVD



フレッシュプリキュア!  
「映画フレッシュプリキュア!  
おもちゃの国は秘密がいっぱい!？」

10 ニンテンドーDS  
ゲームソフト



ルミナスアーク3 アドベンチャー

11 ニンテンドーDS  
ゲームソフト



牧場物語 ふたごの村

12 PSP  
ゲームソフトセット



「西村京太郎トラベルミステリー 悪逆の季節  
東京～南紀白浜連続殺人事件」&  
「山村美紗サスペンス京都鞍馬山殺人事件」

13 DVD



ミュージカル『テニスの王子様』  
「ミュージカル『テニスの王子様』The Final Match  
立海 First feat. 四天宝寺 FINAL BOX 1」

14

マリア・マグダレーナ  
来日公演  
『マグダラなマリア』

～マリアさんの夢は夜とかに開く!  
魔晄壺探検、ついに開店～  
ベアチケット

© ABC・東映アニメーション © MMV © 天野明/集英社・テレビ東京・リボン制作委員会 © 2006 2008 Marvelous Entertainment Inc. © 2009 映画フレッシュプリキュア! 制作委員会 © 2009 Marvelous Entertainment Inc. © 2010 Marvelous Entertainment Inc. All Rights Reserved. © 2009 Kyotaro Nishimura. All Rights Reserved. © 2009 Marvelous Entertainment Inc. © 2009 Yamamura Misaki Office All Rights Reserved. © 2009 Marvelous Entertainment Inc. © 許斐剛/集英社・NAS・テニスの王子様プロジェクト © 許斐剛/集英社・マーベラスエンターテインメント・ネルケプランニング

# 株式概要

(2010年9月30日現在)

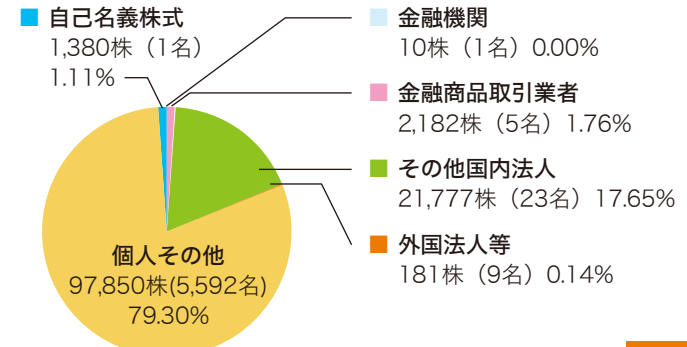
## 会社の状況

発行済株式の総数 123,380株  
株主総数 5,631名

## 大株主の状況 (上位10位)

株主名	所有株式数の割合(%)
中山晴喜	44.39
株式会社アミューズキャピタルインベストメント	14.91
株式会社ポニーキャニオンエンタープライズ	1.29
株式会社マーベラスエンターテイメント (自己名義株式)	1.11
株式会社SBI証券	0.91
松本慶明	0.74
株式会社ムービック	0.64
株式会社東北新社	0.64
青木利則	0.61
個人株主	0.56

## 株式所有状況



## 会社概要

**会社名** 株式会社マーベラスエンターテイメント  
**証券コード** 7844  
**設立** 1997年6月25日  
**資本金** 1,128,472,136円  
**本社所在地** 〒140-0002  
東京都品川区東品川 4-12-8  
品川シーサイドイーストタワー5階  
TEL : 03-5769-7447 (代表)  
FAX : 03-5769-7448 (代表)

**事業内容** 音楽・映像・ゲームソフト・  
オンラインゲームの企画・制作・発売、  
劇場演芸の興行ほか

**従業員数** 93名(連結) 52名(単体) (2010年9月30日現在)

**連結子会社** 株式会社アートランド  
Marvelous Entertainment USA, Inc.

**役員**  
代表取締役 中山 晴喜  
常務取締役 松本 慶明  
常務取締役 青木 利則  
取締役 山角 信行  
常勤監査役 舟越 肇  
監査役 西村 勝彦  
監査役 中陳 道夫

株式会社 マーベラスエンターテイメント

Marvelous Entertainment Inc.



この冊子は森林認証紙に  
アメリカ大豆協会認定の  
大豆インキで印刷されています

## 株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日～3月31日  
**定時株主総会** 毎年6月開催  
**基準日** 毎年3月31日開催  
そのほか必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

**株主確定日** 毎年3月31日  
なお、中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日

**公告方法** 電子公告により行います。  
(URL : <http://www.mmv.co.jp>)  
但し、電子公告によることができない事由が生じたときは、  
日本経済新聞に掲載する方法により行います。

**株主名簿管理人** 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
**同事務取扱場所** みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部  
**郵便物送付先** 〒168-8507  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

**電話照会先** 0120-288-324 (フリーダイヤル)  
受付時間：土・日・祝日を除く9：00～17：00

**ホームページURL** <http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou>

## ホームページのご案内

マーベラスエンターテイメントグループ  
はホームページにて即時情報開示に努め  
ています。ぜひご覧ください。

<http://www.mmv.co.jp>



企業モバイルサイトでも、イベントやリ  
リース情報などをご確認いただけます。

<http://mobile.mmv.co.jp>

